



講座コード
R-269

画像から読み解く 重症度と離床可否の判断 ～疾患別にみた臨床評価の極意～

カテゴリーⅡ※

嚥下造影 編

難易度 ★★★★★

日時：2025年4月20日(日) 13:30～15:30

会場：インターネット生中継セミナー

2週間見逃し視聴期間あり

講師：倉智 雅子 先生 (国際医療福祉大学)

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400円 (税込) 一般 6,400円 (税込)

※永久保存版
PDF スライド付

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円 割引

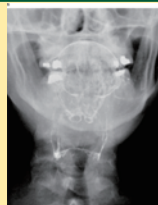


画像から起こすリスクを読めたら最高だと思いませんか？

昨年、好評だった画像から読み解く重症度判別シリーズの嚥下造影編が遂に登場！とりあえず VF 画像は見ているけれど、読んだ画像を嚥下アプローチやリスク管理につなげられていない・・・と悩んでいませんか？画像所見を嚥下アプローチに活かす秘訣は、ズバリ！「重症度」を見極めること。嚥下造影編では、VF 画像から嚥下障害のタイプや重症度判断をする方法を学び、タイプ別の嚥下アプローチ戦略を教えてください。読影の基礎はもちろん、一歩・二歩踏み込んだ画像判読を身につける絶好のチャンス！この機会をお見逃しなく。

プログラム

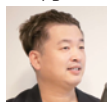
- VFをみる前に押さえておきたいアセスメントポイント
- 嚥下造影検査をみる上で不可欠な基本ポイント
～透視化でみえるランドマーク～
- ここが重要！嚥下のバイオメカニズム
～食道の開大と喉頭の閉鎖のみかた～
- いきないVF実施はダメ！安全な評価のためにすべきこと
～ポジショニング・呼吸法・誤嚥時のシミュレーション ほか～
- 嚥下造影検査所見のみかた
～嚥下反射惹起・送り込み・残留から判定する重症度～
- 繰り返し見てみよう！嚥下造影で見える嚥下の異常所見と病態の関係
- VFから戦略をこう立てる！嚥下練習・食支援の行い方



全10講座シリーズで開催！

※「カテゴリーⅡ」は昨年開催された「カテゴリーⅠ」とテーマが異なる新講座であり、前回受講していなくても十分理解が可能ですので、奮ってご参加ください。

1月11日(土)



脳出血 編

1月11日(土)



くも膜下
出血 編

2月15日(土)



肺水腫・
間質性肺炎 編

2月15日(土)



気胸 編

3月15日(土)



DVT・
動脈硬化 編

3月15日(土)



心不全 編

4月20日(日)



発声・
構音障害 編

5月18日(日)



膝・股関節
OA 編

5月18日(日)



靱帯・
腱板損傷 編

10回まとめて申し込むと
クーポン
5,000円分
プレゼント！
会員のみの
30名
限定

※これらの講座は離床アドバイザー習得コースの理論0.5単位と更新ポイント5 ptを取得できます。

申込方法

お問い合わせ・お申込先

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

